病院名	岩手県立宮古病院
研修科目名	消化器科

◇ 概要

消化器科は、消化管・肝胆膵疾患の基本的かつ専門的な診断、治療を行っている。当科の研修では基本的な知識や疾患の診断、治療手技（超音波、内視鏡、消化管造影など）の修得を図るとともに消化器領域全般における専門的な診療を指導医ならびにスタッフとともに経験してもらうことになる。

◇ 研修目標

１　診療を通して患者やその家族との良好な人間関係を築くことができる謙虚な態度を身につけ、医師としてのふさわしい人格形成をめざす。
２　全ての臨床医に求められる基本的な知識、技術、態度を身につける。
３　プライマリーケアにおいて正しい判断をし、適切な検査を的確に指示し、その所見を正しく理解したうえで治療できなければならない。また、緊急を要する場合には自らが適切な処置を施し、場合によっては専門医に依頼するなどの的確な判断ができる臨床能力を修得する。

◇ 研修項目

１　基本的事項

（１）症候学

症状及び徴候を、正確かつ迅速に要領のよい問診と診察で聴取し、診断への正確な方向づけができるよう一般や救急外来の診療にあたる。特に訴えや徴候がはっきりしない意識障害のある患者や痴呆の患者へ対応する際のこつを学ぶ。

（２）基本的な検査

腹部X線、CT、MRI検査の読影
血液一般・生化学や尿検査の評価
腹部超音波の評価

（３）基本的な処置

一般救急処置：血管確保、気道確保、酸素・薬物投与
輸液、輸血の指示
尿道カテーテルの留置
胃洗浄
中心静脈カテーテルの留置
胃洗浄
腹水穿刺・排液
胆管ドレナージチューブの洗浄・管理

（４）消化管検査

上部・下部内視鏡検査
上部・下部消化管X線造影検査
腹部超音波検査
腹部CT・MRI検査
内視鏡的逆行性胆管膵管造影と関連手技
経皮経肝胆道ドレナージ
腹部血管造影（当院では放射線科が施行）
内視鏡・超音波下生検

（５）治療手技
内視鏡や超音波を用いた各種の手技は必ず指導医と共に行い、適応疾患の範囲を判断でき、その検査や治療の目的・方法・合併症を充分に正確に患者や家族に説明できるようにする。

（６）薬物療法
正確な診断のもと的確な薬剤を処方でき、患者や家族に有効性や副作用の可能性を説明できるようにする。副作用出現時には適切に対処できるようにする。

２　各疾患
（１）食道疾患
逆流性食道炎、食道潰瘍、Barret食道、アカラシア、食道癌、良性食道腫瘍、食道裂孔ヘルニア、
食道静脈瘤

（２）胃・十二指腸疾患
急性・慢性胃炎、胃・十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍、胃癌、胃ポリープ、胃粘膜下腫瘍、Mallory-Weiss症候群、胃切除後症候群

（３）腸疾患
細菌性腸炎、急性虫垂炎、クローン病、潰瘍性大腸炎、腸結核、薬剤性腸炎、大腸ポリープ、大腸癌、腸閉塞、過敏性腸症候群、虚血性腸炎、大腸憩室、腸重積、消化管カルチノイド、小腸腫瘍

（４）肛門疾患
痔核、痔ろう、裂肛

（５）肝疾患
急性・慢性肝炎、劇症肝炎、自己免疫性肝炎、肝硬変、薬剤性肝炎、アルコール性肝炎、肝内胆汁うっ滞、脂肪肝、代謝性肝疾患、肝膿瘍、肝のう胞、肝癌、肝良性腫瘍、特発性門脈圧亢進症

（６）胆道疾患
胆石症、胆管炎、胆嚢ポリープ、胆管腫瘍、総胆管結石、閉塞性黄疸

（７）膵疾患
急性・慢性膵炎、膵臓癌

（８）腹腔・腹膜疾患
腹膜炎（汎発性）、癌性腹膜炎、ヘルニア（鼠径部、腹壁、閉鎖孔）

◇　臨床研修到達度評価
手技・基本的な知識
診察法（直腸診も含む）
腹部X線の読影
腹部超音波検査の実施
腹部CT・MRI検査の適応の判断と読影
胃サンプチューブの正確な留置
胃洗浄の実施
上部・下部内視鏡の適応・介助（実施）
緊急内視鏡
経口不能患者に対する対処

症候
腹痛に対する診断・対処法
吐気・嘔吐に対する診断・対処法
下痢に対する診断・対処法
便秘に対する診断・対処法
消化管出血に対する診断・対処法

疾患
逆流性食道炎の診断・治療
食道癌の診断・治療
胃・十二指腸潰瘍の診断・治療
胃癌の診断・治療・術前検査
大腸ポリープの治療方針
大腸癌の診断・治療・術前検査
肝機能障害の鑑別・治療方針
ウイルス性肝炎の評価・治療方針
黄疸の鑑別・治療方針

◇　週間予定表

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
8:00	病棟回診	病棟回診	病棟回診	病棟回診	病棟回診
9:00	上部内視鏡	上部内視鏡	上部内視鏡	上部内視鏡	上部内視鏡
		胃・注腸透視		胃・注腸透視	
			腹部超音波	腹部超音波	腹部超音波
	外来診療	外来診療	外来診療		外来診療
13:00	下部内視鏡	下部内視鏡	下部内視鏡	下部内視鏡	下部内視鏡
	治療内視鏡	治療内視鏡	治療内視鏡	治療内視鏡	治療内視鏡
	病棟回診	病棟回診	病棟回診	病棟回診	病棟回診
			外科ミーティング		チームミーティング
	写真読影	写真読影	写真読影	写真読影	写真読影